

「憲法を実行せよ！」の声を高らかに！

第26回大阪自治労連定期大会

行動する国民との共同をさらに進めよう



大阪自治労連は、9月13・14日に第26回定期大会を開催しました。「憲法を実行せよ！」の声を高らかに！行動する国民との共同をさらに進めよう」とのスローガンを確認し、憲法が全面的に実行される政治と社会の実現めざす運動方針が決定されました。

また、堺で決着をつけ、大阪から政治を変える大波を起こすことを確認しました。

**自治体労働者の誇りと
階級的役割を発揮し
憲法が実行される
政治と社会をつくろう！**

決定した運動方針は、①「憲法が実行される」政治と社会をつくる、②橋下・維新の会の悪政を大阪からストップさせる、③「働くルール」を確立する、④国民の生存権を確立する、⑤「第2次防災まちづくり」運動と「きずなアンケート第2弾」をすすめる、⑥組織の強化・拡大、次世代育成をはかる、⑦大阪自治労連の歴史と伝統、階級的役割に確信を持ち、増勢の中で結成25周年を迎えよう、です。(代議員の発言は2・3面に掲載)



加入のあいさつをする柳田委員長(8月21日府職労中央委員会)

大阪府関係職員労働組合(8月21日中央委員会承認)に加入した独立行政法人日本万国博覧会記念機構職員組合(25人)の柳田委員長と橋田書記長に大阪府職労加入のきっかけなどについて聞きました。

万博職員組合が

大阪府関係職員労働組合に加入



万博職員組合
委員長の
柳田修さん



書記長の
橋田恵美子さん

**結成当時も府職労が援助
小さな組合こそ強い団結**
万博職員組合は、1982年2月に結成されました。組合結成時は、組合についての知識もなくゼロからのスタートで、府職労の皆さんにバックアップしていただいたと聞いています。そのときお世話になった府職労からの激励の寄せ書きが今も保管されています。
これまで上部団体には加入してい

**府民に親しまれる
公園をめざしたい!**

**万博公園が大阪府の公園に
全員の雇用を守りたい**

来年4月1日から万博公園は大阪府の公園になる予定です。それにもない、私たちの雇用は不安定な状況に置かれています。そこで、全員の雇用を守るため、府職労へ加入し、協力を得ようとみんなで決めました。

今回、府職労と話し合いなどをし、労働組合としてのレベルの違いを痛感しました。情報量や組織運営など、すべてにおいて府職労の組合としての力強さを感じています。

**大阪府と対等に話し合っ
て府民に親しまれる公園に**

府職労に加入したことで、大阪府とも話し合える機会をもつことができます。もちろん、自らも運動を強めることが必要ですが、府職労からの支援と指導を期待しています。
今後、万博公園がこれまで以上に府民に親しまれる公園になるよう、私たちががんばります。